

## 静岡県 東部 発達障害者支援センター事業報告

## 1 事業実績

※別紙のとおり

## 2 これまでの運営の総括及び次年度以降の方向性

これまでの運営総括	前センターの業務を継続し、民間の柔軟性、迅速性を生かすように努めた。相談件数は概ね想定通りの対応ができているが、機関連携についてはコロナウイルス感染への配慮のため、制約があった。研修については、オンラインを活用し、想定以上に対応することができた。
次年度以降の方向性	基本的には継続し、研修や機関連携の事業については、地域の状況やニーズを分析しながら計画や働きかけを行っていく。

## 3 相談支援の事例(他機関と連携した好事例・困難事例等)

※画面共有

## 4 各種研修、普及啓発等

## (1) 各種研修 (主なものを抽出)

研修名	対象者	参加者数
子どもの行動への基本的な対応	幼稚園、保育園支援者	280名
研修の概要	発達に特徴のある子どもの理解と問題解決のヒント	
期待する効果等	一般の幼稚園・保育園において、発達障害の疑いのある子どもの気づきと、特性に合わせた基本的な対応を学ぶ	

研修名	対象者	参加者数
発達障害の相談・支援	相談・就労関係の支援者	28名
研修の概要	青年・成人期の知的障害を伴わない発達障害の相談と支援	
期待する効果等	地域の相談機関や就労支援機関の支援者が、発達障害の特性理解に基づく具体的な支援を提供できるようになる	

研修名	対象者	参加者数
PCIT&CARE から学ぶ子育てのヒント	保護者・児童期の支援者	64名
研修の概要	発達や行動に特徴のある子どもへのかかわり方	
期待する効果等	保護者も含めた子育てにかかわる多くの方々向けに、行動の特徴がある子どもとの良好な関係を築いていくためのヒントを学ぶ	

## (2) 普及啓発事業等

取組名	対象者	取組概要
世界自閉症啓発デーおよび発達障害啓発週間	一般	ブルーライトアップ、ポスター掲示・リーフレット配架依頼、映画祭の開催等

## 5 関係機関との連携

### 静岡県東部発達障害者支援センターアスタ連絡協議会

構成員	親の会、医療機関、相談支援事業所、障害者支援施設、児童相談所、幼稚園・保育園関係団体、教育機関、就労関係機関、行政等	
開催日	令和3年7月21日	令和4年1月31日
協議事項	事業報告 意見交換 ・早期診断、診断後のフォロー ・不登校への対応 ・高卒後の進路や就労状況 ・入所施設やショートステイなど	事業報告 意見交換 ・養育環境や愛着の問題を伴う幼児 ・高校生年代の不登校 ・一般雇用例の相談や企業への啓発 ・成人期に診断された人の親の支援 ・重度の人のグループホームの課題など

- ・その他、障害者職業センターの障害者雇用支援連絡協議会、障害者就業・生活支援センター連絡会、自立支援協議会、発達障害医療福祉教育連携ネットワーク会議等に参加
- ・機関連携については、会議等よりも、個別事例を通じた連携、協働、問題の抽出、解決のための具体的協議、機関コンサルテーションや研修の実施、などを重視している。

#### (1) 医療関係

今年度の状況 (自己評価)	個別事例を通じた各医療機関とのやり取り、医師、医療機関からの相談、医師、医療機関向け研修、連絡協議会の委員としての依頼、医療機関検索サイトの作成、地域の医療機関を拠点としたzoomでの相談などを行った。
次年度以降の方向性	継続 医師、医療関係者が相談できる体制を作り、情報提供やスキルアップの機会を提供できるようにしていく。

#### (2) 保健・福祉関係

今年度の状況 (自己評価)	個別事例を通じた連携、研修企画等の相談、機関コンサルテーション、研修、連絡協議会の委員としての依頼などを行った。 施設内のコロナウイルス感染症に関する相談や連携もあった。 保健師への研修は、コロナウイルス感染の影響で実施できなかった。
次年度以降の方向性	継続 福祉施設へのコンサルテーション、保健師研修などを行っていく。

#### (3) 教育関係

今年度の状況 (自己評価)	個別事例を通じた連携、県自立支援協議会学齢部会、特別支援学校のネットワーク会議への参加、教員向け研修、校長会での研修、連絡協議会の委員としての依頼などを行った。研修については教育委員会にも協力していただき、教員の参加者が増えた。
次年度以降の方向性	継続 コロナウイルス感染がおさまれば、学校訪問等も随時行っていく。

#### (4) 労働関係

今年度の状況 (自己評価)	個別事例を通じた連携、研修企画等の相談、労働関係機関主催の連絡協議会等への参加、労働関係主催の研修への参加、連絡協議会の委員としての依頼などを行った。 距離が遠くなったことも関係し、障害者職業センターとの連携はやや前センターよりも少なかった。
次年度以降 の方向性	継続 コロナウイルス感染がおさまれば、職場訪問、施設訪問等も随時行っていく。

#### (5) 当事者団体関係

今年度の状況 (自己評価)	県内各種親の会との意見交換会、療育相談会・保護者学習会の実施、見学等の受け入れ、連絡協議会の委員としての依頼などを行った。 療育相談会・保護者学習会等の機会は少なかった。
次年度以降 の方向性	継続 コロナウイルス感染がおさまれば、療育相談会・保護者学習会等を積極的に行っていく。

#### (6) 市町(行政機関)

今年度の状況 (自己評価)	個別事例を通じた連携、市町からの研修企画等の相談、情報収集や情報提供のためのやりとり、研修の講師派遣などを行った。近隣の市町とのやりとりが多かった。
次年度以降 の方向性	継続 各市町の状況に応じて対応していく。

- ・個別事例を通じた連携には、電話、メール、オンライン、情報提供書などによる相互のやり取り、訪問による行動観察、アセスメント、支援会議、その他を含む。
- ・コロナウイルス感染症の影響もあり、全体として、訪問での相互のやり取りは想定より少なかった。
- ・個別事例や研修を通じての関連機関との連携を、引き続き重視していきたい。



## 静岡県東部発達障害者支援センター 令和3年度 事業実績

## I 相談支援実績 (4月～1月)

## 1 新規相談受付の実績

## (1) 男女別相談受付件数

(実数は件数)

	件数合計		1回～数回の相談		継続的な相談	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
男	339	62.8%	307	62.4%	32	66.7%
女	183	33.9%	167	33.9%	16	33.3%
不明	18	3.3%	18	3.7%	0	0.0%
計	540		492		48	

## (2) 年齢別相談受付件数

(実数は件数)

	件数合計		1回～数回の相談		継続的な相談	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
就学前	38	7.0%	30	6.1%	8	16.7%
小学生	79	14.6%	70	14.2%	9	18.8%
中学生	48	8.9%	44	8.9%	4	8.3%
高校生・青年 (19歳未満)	63	11.7%	54	11.0%	9	18.8%
19歳以上 (成人)	288	53.3%	270	54.9%	18	37.5%
19歳以上 40歳未満	202	37.4%	186	37.8%	16	33.3%
40歳以上	86	15.9%	84	17.1%	2	4.2%
不明	18	3.3%	18	3.7%	0	0.0%
不明	6	1.1%	6	1.2%	0	0.0%
計	540		492		48	

## (3) 経路別相談受付件数

(実数は件数)

	件数合計		1回～数回の相談		継続的な相談	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
本人	140	25.9%	132	26.8%	8	16.7%
家族	292	54.1%	260	52.8%	32	66.7%
遠い親戚、近所の住人、 知人、上司等	13	2.4%	13	2.6%	0	0.0%
医療機関	23	4.3%	21	4.3%	2	4.2%
学校	11	2.0%	9	1.8%	2	4.2%
相談支援事業所	9	1.7%	7	1.4%	2	4.2%
企業等	6	1.1%	6	1.2%	0	0.0%
その他	46	8.5%	44	8.9%	2	4.2%
計	540		492		48	

(別紙)

(4) 相談申し込み段階における障害種別件数

(実数は件数)

	件数合計		1回～数回の相談		継続的な相談	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
自閉症スペクトラム障害 (知的障害を伴う)	32	5.9%	25	5.1%	7	14.6%
自閉症スペクトラム障害 (知的障害を伴わない)	66	12.2%	56	11.4%	10	20.8%
自閉症スペクトラム障害 (知的障害の有無不明)	46	8.5%	41	8.3%	5	10.4%
注意欠陥多動性障害 (AD/HD)	29	5.4%	26	5.3%	3	6.3%
学習障害 (LD)	3	0.6%	2	0.4%	1	2.1%
その他 (発達性言語障害・協調運動障害等)	33	6.1%	32	6.5%	1	2.1%
不明 (未診断含)	331	61.3%	310	63.0%	21	43.8%
計	540		492		48	

(5) 主訴別相談受付件数

(実数は件数)

	件数合計		1回～数回の相談		継続的な相談	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
発達障害かどうか知りたい	68	12.6%	60	12.2%	8	16.7%
生活面、家庭で家族ができること	114	21.1%	103	20.9%	11	22.9%
利用できる制度について	10	1.9%	10	2.0%	0	0.0%
診断・相談・支援を受けられる機関について	125	23.1%	120	24.4%	5	10.4%
通学している学校、利用しているサービス等	34	6.3%	29	5.9%	5	10.4%
進路や将来の生活に関する相談	35	6.5%	29	5.9%	6	12.5%
対応困難な状況の改善について	18	3.3%	16	3.3%	2	4.2%
今後の就労について	44	8.1%	37	7.5%	7	14.6%
現在勤めている職場に関する相談	14	2.6%	14	2.8%	0	0.0%
その他	78	14.4%	74	15.0%	4	8.3%
計	540		492		48	

(別紙)

(6) 圏域別相談受付件数

(実数は件数)

	件数合計		1回～数回の相談		継続的な相談	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
下田市	10	1.9%	10	2.0%	0	0.0%
南伊豆市	2	0.4%	2	0.4%	0	0.0%
東伊豆市	3	0.6%	3	0.6%	0	0.0%
松崎町	1	0.2%	0	0.0%	1	2.1%
西伊豆町	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
河津町	9	1.7%	7	1.4%	2	4.2%
熱海市	3	0.6%	3	0.6%	0	0.0%
伊東市	14	2.6%	13	2.6%	1	2.1%
伊豆市	8	1.5%	8	1.6%	0	0.0%
伊豆の国市	14	2.6%	12	2.4%	2	4.2%
函南町	15	2.8%	15	3.0%	0	0.0%
小山町	6	1.2%	6	1.3%	0	0.0%
裾野市	22	4.1%	19	3.9%	3	6.3%
御殿場市	26	4.8%	21	4.3%	5	10.4%
三島市	56	10.4%	48	9.8%	8	16.7%
長泉町	39	7.2%	35	7.1%	4	8.3%
清水町	10	1.9%	8	1.6%	2	4.2%
沼津市	141	26.1%	130	26.4%	11	22.9%
富士市	64	11.9%	59	12.0%	5	10.4%
富士宮市	34	6.3%	32	6.5%	2	4.2%
中西部 (政令市を除く)	2	0.4%	2	0.4%	0	0.0%
静岡市	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
浜松市	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
県外	16	3.0%	15	3.0%	1	2.1%
県内不明	45	8.3%	44	8.9%	1	2.1%
計	540		492		48	

(別紙)

## 2 相談対応の実績

### (1) 実支援人数と延支援回数

	相談支援・発達支援	相談支援・就労支援	計
実支援人数	526人	56人	582人
延べ支援件数計	1,695件	209件	1,904件
相談者への延支援件数	1,317件	162件	1,479件
関連機関とのやりとり	378件	47件	425件

### (2) 年齢別実支援人数

年齢層	相談支援・発達支援	相談支援・就労支援	計
0～3歳 (幼児期前期)	13	0	13
4～6歳 (幼児期後期)	25	0	25
7～12歳 (小学生)	96	0	96
13歳～15歳 (中学生)	51	0	51
16歳～18歳	66	3	69
19歳～39歳	185	38	223
40歳以上	70	13	83
不明	20	2	22
計	526	56	582

### (3) 相談方法別延支援回数

	相談支援・発達支援	相談支援・就労支援	計
来所	431	59	490
訪問	24	0	24
電話	820	97	917
その他 (FAX、メール)	42	6	48
計	1,317	162	1,479

### (4) 医学的診断と心理判定実人数

	実人数
センターに勤務する医師が診断	12
センター職員 (医師を含む) が心理的判定	19



(別紙)

## II その他の事業実績

### 1 人材育成事業

#### (1) コンサルテーション事業

実施した事業所	実施日	実施内容
障害者支援施設 (御殿場市)	6月9日(水) 7月14日(水) 10月13日(水) 11月10日(水) 令和4年 1月12日(水) 3月9日(水) 予定	・対象者の実態及び課題の把握 ・支援の方向性の確認と助言 ・組織的なチーム支援体制整備への助言
児童発達支援事業所 (三島市)	4月30日(金) 6月29日(火) 7月16日(金) 9月28日(火) 10月28日(木)	・職員研修(子どもの発達、発達障害の診断や学習スタイル、具体的な対応方法について、講義・グループワークによる演習)

#### (2) 主催・共催研修

\*新型コロナウイルス感染症予防対策のため、ほとんどの研修をZoomによるリモート開催とした。

##### ア 発達障害(児)者支援者対応力向上研修(静岡県の業務委託研修)

\*自閉症児者の支援に携わっている支援者が、自閉症を正しく理解し、支援方法を学び、実践に生かすことを目的とした研修を実施した。

##### (ア) 自閉症支援講座

研修内容	講師	実施日	参加者	録画視聴
子どもの行動への基本的な対応 Part 1	今本 繁 氏 合同会社ABC研究	9月13日(月)	287名	836件
子どもの行動への基本的な対応 Part 2	所代表	9月16日(木)	264名	491件
パートナーが発達障害かと思ったら	真行 結子 氏 フルリール代表	10月7日(木)	51名	153件
行動の理解からはじめる児童期の支援	今本 繁 氏 合同会社ABC研究 所代表	11月3日(水)	87名	なし
発達障害のアセスメント -ASDを中心に-	黒田 美保 氏 帝京大学文学部心理学 学科教授	11月23日(火)	86名	なし
PCIT&CAREから学ぶ 子育てのヒント	加茂 登志子 氏 日本PCIT研修センター 所長 精神科医	令和4年 1月8日(土)	64名	300件
ソーシャルストーリーズ™ 入門ワークショップ	服巻 智子 氏 ソーシャルストーリーズ™日本語圏公認指 導者	令和4年 1月9日(日)	42名	なし
PECS レベル1ワークショップ	ピラミッド教育コンサル タントオブジャパン	令和4年 3月19日(土) 3月20日(日)	予定	なし

(別紙)

(イ) トレーニングセミナー (コロナウイルス感染拡大のため中止、事前研修のみ実施)

研修内容	講師	実施日	開催地	参加者
自閉症支援者のための実践セミナー	NPO 法人自閉症 e スタイル ルジャパンほか  東部発達障害者支援センター職員	令和4年 1月22日(土) 1月23日(日) 12月に事前研修のみ実施	沼津市 民文化 センター	事前研修 参加者 11名

イ 発達障害児者支援実践報告会

\*発達障害児者の支援者による実践報告会を実施した。

研修内容	実施日	参加者
実践報告 「幼児・学齢期における実践」：2機関 「青年・成人期における実践」：2機関	令和4年 3月12日(土)	予定

ウ その他の研修

\*想定していた集合研修の開催が難しいため、地域の医療・福祉・教育関係者や保護者等を対象とした研修を計画し随時開催した。

研修内容	講師	実施日	参加者	録画視聴
発達障害としてのトゥレット症候群の理解と支援	有澤 直人 氏 日本トゥレット協会 理事	10月21日(木)	87名	250件
吃音のある方の理解と支援	菊池 良和 氏 九州大学大学院医学 系学府耳鼻咽喉科医師	11月4日(木)	124名	276件
青年・成人期の知的障害を伴わない発達障害の相談・支援(基礎編)	東部発達障害者支援センター職員	11月19日(金)	28名	282件
青年・成人期の知的障害を伴わない発達障害の相談・支援(実践編)	東部発達障害者支援センター職員	11月27日(土)	15名	なし
知的障害を伴う自閉症支援者向け連続セミナー 「適切行動支援から学ぶ行動障害の理解と具体的な支援」	東部発達障害者支援センター職員	12月9日(木) 12月16日(木) 12月22日(水) 令和4年 1月6日(木) 2月3日(木) 2月10日(木) 2月17日(木) 3月3日(木) 3月17日(木)	8名        予定 予定	なし

(別紙)

エ 医師研修

\*県障害福祉課主催、一般社団法人静岡県医師会、東部発達障害者支援センター共催で、県内の一般の医師を対象に研修を行う。

研修内容	講師	実施日	録画視聴
「かかりつけ医発達障害対応力向上研修」  【講演】 一般の小児医療機関における発達障害診療  【パネルディスカッション】 一般医療機関と専門機関との連携	高木 一江 氏 (横浜市中部地域療育センター所長)  森岡 景子 氏 (富士宮市立病院小児科) 大石 聡 氏 (静岡県立こども病院こころの診療科) 岡田 祐輔 <助言者> 高木 一江 氏	令和4年 3月13日(日)	講演のみ

(3) 講師派遣

ア 静岡県等主催(県、県警)

研修の名称	内容	主催者	実施日	参加人数
令和3年度 強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)	支援のアイデア	静岡県	9月6日(月) 9月17日(金) 9月27日(月)	各60名
令和3年度 強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)	演習ファシリテーター	静岡県	9月10日(金)	60名
令和3年度 強度行動障害支援者養成研修(実践研修)	演習ファシリテーター	静岡県	11月26日(金)	60名

イ 国・市町等主催

研修の名称	内容	主催者	実施日	参加人数
発達障害者支援センター職員研修会	講義 「発達障害者支援センターの役割と職員に求められる資質」 講義・演習 「相談支援で考慮すべき特性の理解」 その他 取り組み報告や意見交換等	国立障害者リハビリテーションセンター	6月18日(金)  6月22日(火)  6月23日(水)	各70名

(別紙)

ウ 教育機関（市町教育委員会、特別支援学校等）

研修の名称	内容	主催者	実施日	参加人数
東部地区特別支援学校間ネットワーク研修会	東部発達障害者支援センターの事業紹介と事例検討への助言	東部地区特別支援学校間ネットワーク	11月5日（金）	15名
令和3年度第6回就職指導委員会	発達障害の特性と就職指導	県高等学校校長協会・就職指導委員会	11月25日（木）	8名
長崎大学eラーニング	発達障害者支援センターの概要と役割	子どもの心の医療・教育センター	1月 (映像提供)	

エ その他の関係機関（民間機関、任意団体等）

研修の名称	内容	主催者	実施日	参加人数
函南町基幹相談支援センター主催研修	講義 「発達障害のある子どもの支援について」	函南町障害者（児）基幹相談支援センターリベルテ	5月25日（火）	41名
	講義 「発達障害のある大人の支援について」		5月25日（火）	43名
伊豆の国市地域自立支援協議会 相談部会研修会	講義と事例検討 「相談・支援の留意点」（成人の発達障害を中心に）	伊豆の国市値域自立支援協議会 相談支援事業所部会	6月24日（木）	16名
			7月8日（木）	15名
里親向け研修	講義 「発達障害について」  「CAREプログラムワークショップ」	静岡恵明学園児童家庭支援センター・スマイル	6月24日（木）	12名
			12月9日（金） 12月16日（金）	9名 8名
令和3年度御殿場市立幼稚園連絡協議会全体研修	講義 「発達に偏りのある子どもへの対応・支援」	御殿場市立幼稚園連絡協議会	11月9日（水）	35名

オ 自閉症協会療育相談会・保護者学習会

主催	実施日	参加人数
静岡県自閉症協会富士支部	5月26日（水）	9名
静岡県自閉症協会富士支部	令和4年1月17日（月）	6名